

公益社団法人 日本口腔インプラント学会は

第54回大会において以下を宣言します。

公益社団法人 日本口腔インプラント学会 理事長 細川隆司

大会長 阪本貴司

京都宣言

国民から信頼されるインプラント治療によって口腔機能の維持回復を推進します。

インプラント治療は、一旦失った歯の機能回復に有効な治療であることは、

国民に広く周知されています。歯科医にしか担えない、この素晴らしい治療を、すべての

患者が、身近で安心して享受できる、国民から信頼される歯科治療を実現します。

さらに6年前の大阪大会にて宣言した、「健康長寿社会の実現に向けて本学会が成すべき

取り組みに」をより具現化し、歯を失うことで低下する様々な口腔機能の低下を予防し、

さらなる歯の欠損の拡大を防ぐことで、国民の口腔機能の維持回復を進めることを

ここに宣言します。

2024年11月1日(金)～3日(日)

会場 国立京都国際会館

大会長 阪本貴司 (大阪口腔インプラント研究会 施設長)

副大会長 馬場俊輔 (大阪歯科大学 歯学部 口腔インプラント学講座 主任教授)

実行委員長 小室 暁 (大阪口腔インプラント研究会 副施設長)

準備委員長 草野 薫 (大阪歯科大学 歯学部 口腔インプラント学講座 専任教授)

副準備委員長 上杉 聡史 (大阪口腔インプラント研究会 理事)

名誉大会長 川添 堯彬 (大阪歯科大学 理事長・学長)

